



小児閉塞性睡眠時無呼吸症に対するPITA手術

耳鼻いんこう科・頭頸部外科

辻 亮

口蓋扁桃摘出術・アデノイド切除術は耳鼻咽喉科の基本的手術の一つですが、術後出血が起こると再入院や再手術による止血処置が必要なこともあります。また、時には生命の危険を伴うことから患者・医療者双方に身体的・精神的ストレスのかかる手術です。

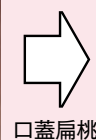
小児の閉塞性睡眠時無呼吸症に対する口蓋扁桃摘出術・アデノイド切除術は、有効な治療法として広く施行されていますが、従来法の手術には術後出血のリスクや、術後の強い痛みによる食事摂取の遅れなどの問題が指摘されてきました。

そこで当科では、従来の被膜外摘出術と比較して、術後疼痛や出血などの合併症を軽減しつつ、

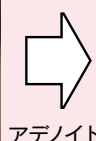
閉塞性睡眠時無呼吸に対して同等の治療効果が得られることが分かってきたマクロデブリッターを用いたパワーデバイス被膜内口蓋扁桃・アデノイド手術

(PITA) を2024年より導入しました。従来法と比較して良好な術後回復を実感しており、現在まで術後出血例も経験していません。

当科では今後も、患者さん一人一人に適した安全で質の高い医療を提供し、安心した治療を受けていただけるよう努めてまいります。



口蓋扁桃



アデノイド



研修・講演・学習会のご案内

1. 地域連携症例検討会（ハイブリッド開催）

※8月の地域連携症例検討会の開催はありません。

予告 9月の予定は下記のとおりです。ご参加をお待ちしております。

日時：9月8日（火） 19：00～20：00（ハイブリッド開催）

場所：当院3階 講堂

内容：①症例検討 1例（担当）泌尿器科
②ミニレクチャー 1題（担当）内分泌内科

2. ダイアベティス研究会（旧：糖尿病研究会）

日時：令和8年8月20日（木） 17：30～18：30

場所：当院3階 講堂

テーマ：心血管・腎イベントを視野に入れた治療戦略
（SGLT2阻害薬、GLP-1受容作動薬の心・腎保護作用）

講師：内科医師 杉下 康裕



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

病院図書室 のご紹介

病院図書室は、3階の講堂の隣にあります。

ドアを開けると看護の日のナースキティちゃんが迎えてくれます。

広さは135㎡、閲覧机は2台、ソファ机が1台、書棚は壁面に設置されています。ネット接続のパソコンは4台利用できます。

2014年から洋雑誌の電子化、ClinicalKey（主にエルゼビアのジャーナル・教科書）の導入により書棚の役割は寂しいものとなってきました。

2022年には和雑誌の電子化、医書JPオールアクセス（主に医学書院の雑誌）の導入で和雑誌の冊子は105タイトルから10タイトルになりました。

洋雑誌の冊子は0タイトルです。

また、文献検索ツールとしてClinicalKey、医学中央雑誌、メディカルオンライン、今日の臨床サポート、コクランライブラリー、医書JPオールアクセスが利用できます。

これからの病院図書室は情報の管理から知識の保証へ、受動的サービスから能動的支援へ、さらにAIの登場により図書室の役割も進化していきますが、知の成果を得る場としてのみならず、こころのオアシスの場としても活用していただければと思います。



医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

8月

科 名	医師名	不 在 日	科 名	医師名	不 在 日
内 科	水 野	12日、13日、14日	麻 酔 科	松 浦	27日
	進 藤	10日	精 神 科	長谷川雄	12日、14日
	得 能	3日		宮 津	4日
	小 川	17日	形 成 外 科	宮下松	6日、19日、20日、21日
	杉 下	7日、26日、28日	皮 膚 科	町 井	14日、17日
	立 村	17日、24日	脳 神 経 外 科	垣 田	12日
	丸 山	12日	小 児 科	和 田	21日、26日
外 科	羽 田	19日、21日		仲 岡	3日、4日、5日
	竹 中	27日、31日	耳鼻いんこう科・ 頭 頸 部 外 科	辻	7日、10日、12日
泌 尿 器 科	高 瀬	25日、27日		児 島	3日、5日、13日、17日
整 形 外 科・ 関 節 再 建 外 科	堀 井	12日	歯 科 口 腔 外 科	朽 名	10日、12日、13日、14日
	重 本	21日、24日		野 口	24日、31日
	岩 井	6日	緩 和 ケ ア 内 科	中 山	5日、6日、7日
	岡 本	24日、28日		服 部	12日、13日、14日
産 婦 人 科	長谷川徹	12日、13日、14日	眼 科	山 田 芳	3日、10日、12日
	津 田	20日、21日		上 嶋	18日

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。
TEL 076-422-1112(代)内線2168

編集後記

7月ですが既に30度超えの真夏日が続いています。また、今年から40度超えの日に「酷暑日」という新たな予報用語が追加されました。例年よりも今年の夏は暑くなるとの予測が出ており、今でもこんなに暑いのにこれからさらに暑くなるということに少し憂鬱な気持ちになってしまいます。

最近は少しでも快適に通勤できるように通勤中に使える暑さ対策グッズを買うことにハマっています。いくら対策しても夏が暑いことに変わりはないのですが、気休め程度にはなっているなと感じています。

まだまだ暑い日が続くと思われますが、皆様も熱中症に気を付けて一緒にこの夏を乗り切っていきましょう。

薬剤科 上山本 裕佑



「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。
送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室:メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp

